

本人の声を原点とした社会参加型 デイサービスの実践

守谷 卓也

DAYS BLG! 八王子

BLG八王子は、認知症のある人や高齢者が主体的に地域に関わることを目的とした居場所づくりを行っている。私たちは利用者を「メンバー」と呼び、支援の対象ではなく共に活動する仲間として位置づけている。活動は、地域の自動車ディーラーでの洗車、寺院での花下げやごみ収集、スーパーでの草刈りなど多岐にわたる。こうした実践のなかで、メンバーの自己肯定感や役割意識の向上が確認されている。また、自動車ディーラーとの協働では、スタッフから「この車を洗ってほしい」と商談対象となる車の洗車を依頼されるようになり、メンバーが「自分たちは必要とされている」と改めて実感する場面が生まれた。このような関係性の変化は、地域や企業が認知症のある人を「支援の対象」ではなく「共に働く仲間」として捉え直す契機となった。制度の枠を超えた本人主体の実践は、地域のまなざしを変え、共生の文化を育てている。本発表では、本人の声から始まる実践がもたらす地域の意識変化と共生の広がりについて報告する。

【ご略歴】

DAYS BLG! はちおうじ代表。認知症の方が地域で役割を持ち、自分らしく暮らせる「やりたいを実現するデイサービス」を運営。本人主体の実践を通じて、共生社会の実現を目指している。